

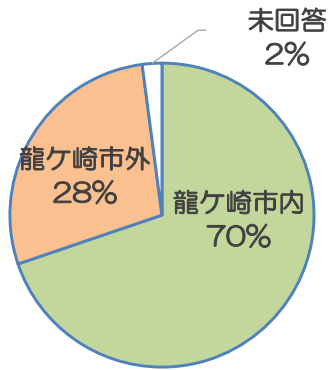
# 公共施設再編成の市民フォーラムアンケート結果

実施日 平成30年2月10日（土）

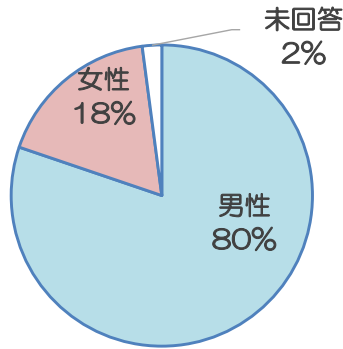
参加者数 117人 回答者数 96人 回答率 82.1%

## 質問1 ご自身についてお答えください。

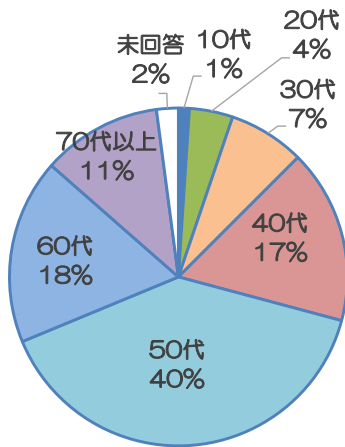
(1) お住まい



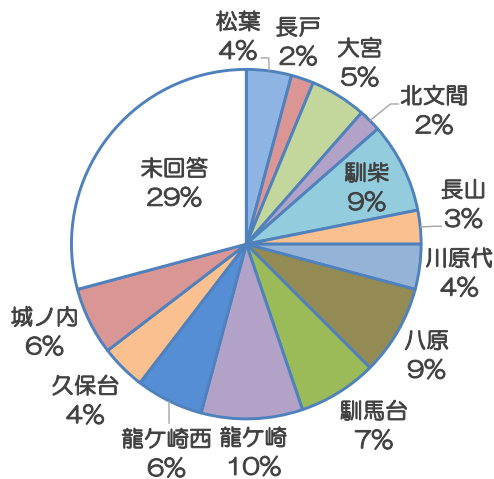
(2) 性別



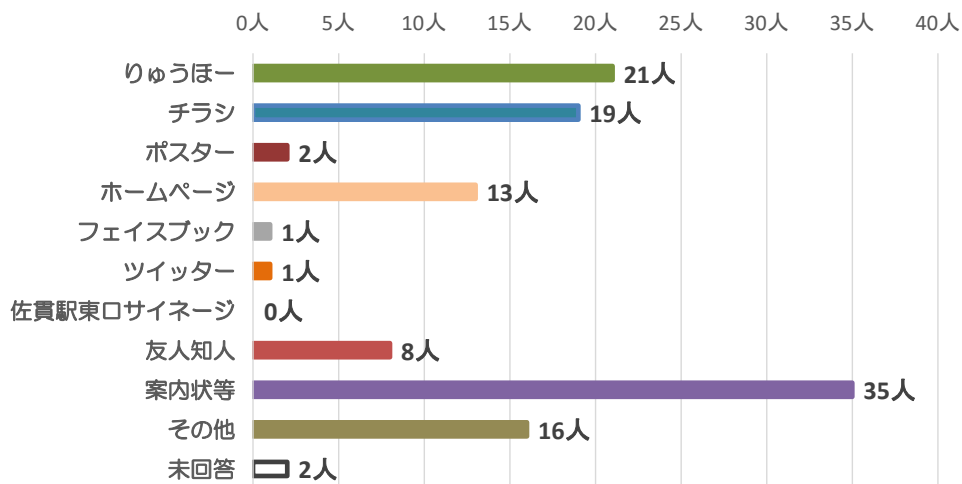
(3) 年代



## 質問2 質問1 (1) で龍ヶ崎市内とお答えした方にお聞きします。お住まいの地区（旧小学校区）をお答えください。



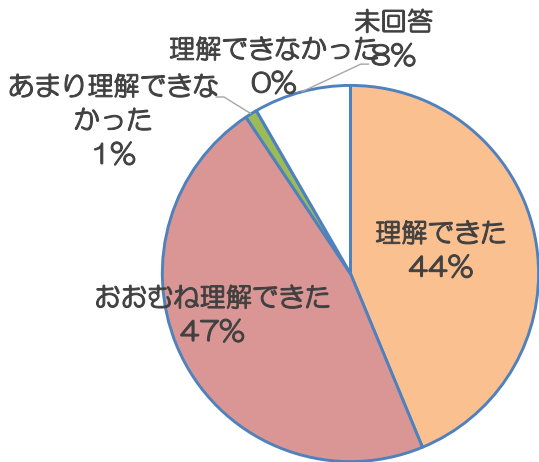
質問3 今回のフォーラムを何でお知りになりましたか（複数回答可）。



「その他」の回答

- ・職場 5人
- ・情報誌 1人
- ・Webメール 1人
- ・コミュニティ協議会 1人
- ・記載なし 8人

質問4 フォーラムの内容はいかがでしたか。



質問5 フォーラムに参加されて、特に印象に残ったことや龍ヶ崎市の今後の公共施設の再編成について、ご自由にお書きください。

公共施設の再編成はハード面ではなく人間（人間力）を育てることである！重要であると感じた

子どもたちが社会と継続的に関われる場を設けることが、将来的に社会を豊かにしていくことに結びつくことを改めて感じました。

学校の再編をするため充実させながら再編する、という縮充のヒントになりました。

- ・つながりのある場所に～ 多様な社会 学校の中に入って行く～
- ・学校施設が地域社会を豊かになるような～
- ・これから先を考えるとシェアする中で人間関係の集約化～財源を節約できる
- ・公民連携～等々印象的

学校中心にいろいろな人達とのつながり～豊かな教育になるでしょう

- ・山重先生の講和のSCを強めるという考え方は、公共施設の有効活用にも地域の活性化にも重要な要素になると感じた。
- ・同時に、何か新しいことを行うには、人々への負担・責任が発生するので、満足度と負担のバランスを考えた施策が必要だとも感じた。

- ・地域と学校の関係性は重要だが、不審者対策の点で、学校は開放（解放？）されないことが多い
- ・地域住民どうしの関係性が薄いため、コミュニティ活動の担い手が不足→行政依存の体質となっているのが現実→本日の講演にあった取組の実現が困難
- ・コミュニティの充実に向け、住民の意識改善が必要

公共施設の老朽化問題の背景となる社会の変容、家族の変容について学べたことは有意義でした。  
※少ない資料の綴じ方は一考を要する ホチキスは1つで充分です。

- ・施設の再編問題（財政問題）と人の結びつき（SC）が重要であることが意外であった。
- ・資料の文字が小さいので、高齢の方が見づらと思う。（2in1くらいが良い）
- ・当市の施設の再編検討の際「SCの維持」を項目として取り入れるべき。

SCの概念を中心に啓発頂きましたが、少しこれらの説明に関して、市民の意見を聞いてみたかった。（但し、講演内容、講師は良かった）時間的制約もあるかも知れないが、別の機会にお願いします。  
リーダーの必要性、そう思う。

学校と地域 コミュニティセンターを核として地域協議会が学校、生徒との交流をさらに推進していく必要性を認識しました。

学校施設の大切さを感じました。絆が大切、地域コミュニティが大切  
多様な人間関係、重要である

地域づくりやネットワークの形成に学校が重要な役割を果たすことは理解できました。  
事例等も紹介していただけるとありがたいです。  
山重先生のお話では「私立<公立」という考えでしたが、私立ならではの長く付き合えるつながりが生まれると感じていますし、そこから先の関係を作るのは個人の自由だと思っています。

市と住民が同じ方向を向いて取り組んでいるのがみられて、すばらしいと思いました。  
一緒に取り組むための意識改革等について知りたいと思いました。

学校施設 むずかしいですね 平成4年に引っ越して来て 息子は小学生1年間 松葉小学校に通いました 5年6年は新しく開校した駒馬台小に通い近くになって良かったねと話していましたが 今生徒数が減少しているのを聞いたとすると 新しい学校でなくても松葉小に通っても良かったのではないかと感じてしまいます

山重教授の講演を聞いて思ったが、社会保障制度に頼っていることが社会の弱体化を招いているのではないと思う。今時の人は「お金第一」と考える人が多いのでその考えを捨てれば社会は良い方向に行くと思う。

- ・給食センター移転統合は旧馴馬小隣地取得よりも、旧馴馬小を建て替えの方がよい。
- ・旧茨銀→筑波銀跡地は図書館またはコミセン移転を望む。
- ・小中学校統廃合は主要市街地（龍ヶ崎・佐貫・北竜台・龍ヶ岡）に小2校、中1校が妥当だろう。問題は北竜台地区、30年未満の学校が多いのでどうするのか？

もっと具体的な例を挙げて説明が欲しい。

子供の貧困率の増加

日本の人口が急激に減少し、2050年頃には約40%に達するということが家族、地域の変容が生ずること、公共施設も当然減らさなければならないことがよくわかりました。

その中でSCの重要性は理解できましたが、今の学校施設で可能なのか、人材で可能なのか難しい問題です。海外の事例もあるとおり施設整備に対する考えを根本から見直すことも重要だと思います。

SCと非行犯罪など関連があることにも共感しました。

今回のフォーラムは、最初に市の説明で施設を減らさないと財政がもたないという説明が主であり、その後の山重先生のお話で一方向的に減らすというよりもSCの観点を重視しなければならないということで非常に納得性があったと思います。

公共施設の再編成の必要性についてはよく理解できたが、具体的な取組について早急な協議、決定をしていなければならぬと考える。その決定についてできるだけ早期に実行して欲しい。

- ・内容が簡易すぎる。
- ・具体例がほしかった。（学校以外）

市の縮充については、参考になった。

公共施設が新たな用途をもって社会状況の変化に対応していくことは難しい問題と感じている。

勉強になりました。ありがとうございました。

学校が公民連携で運営することになると、文科省が進めているコミュニティースクールと同じ方向と思う。公立学校はやがて第3セクター方式になるとも言える。大変考えさせる話でした。

時間をかけて地域の理解がえられるようにしていく必要があると感じている。

市民の興味をどう変えるかが課題ではあるが、職員についても然り。

官民連携の手法が課題であり、公共施設公的不動産で「かせぐ自治体」にならないといけない

資料は1カ所どめの方が扱いやすいです。つまらないことですが…たいへん参考になりました。

ソーシャル・キャピタルの考え方、教育施設を中心とした公共施設の再編の考え方はたいへん参考となりました。

今後の市のことを考えると再編は必要であり、学校を中心とした地域活性化にも賛同します。そのために、山重先生が最後に話されたリーダーを養成したり、それらをコーディネートする人が必要だと思いました。

- ・学校を中心としたSCの孵卵器となる場を地域のみんなで作っていくことが地域の未来を拓くことにつながるということがよく理解できた。
- ・地域の人が集まる魅力的な学校を作っていく一助となるために、一つ一つできることから取り組んでいきたい。
- ・シティズンシップ教育の視点が重要であると思われる。

生き方の多様性、人種等も今後重要な課題であるということ。

予想していた以上に深刻な問題だと思いました。少子化、高齢化、人口減

- 学校が「学力」や「人間力」養成の場であること。
- 「少子化」の流れにおいて、政府の強い策が必要ではないか。
- 「学校の存在」の重要性を再認識できたことは勉強になった。

本校で実施している地域人材の積極的な活用の重要性を再確認できた。今後も自信をもって実践していきたい。

一橋大学山重先生の講話がとてもわかりやすく良かった。  
学校とコミュニティセンターがいっしょにしたら？

今後も積極的に市民への啓発及び知識の向上を図って頂きたい。

開催準備等々おつかれ様でした。

大変重要な取組です。反対などあるかもしれませんが、推進してください。

SCについての理解が深まった。

市民に広く認知してもらう為にフォーラムの内容を知らせる方法を検討してほしい。

学校側が嫌がられない外からの協力体制が必要とのこと。

小学校の統合により地区のコミニティーの活動はどうなるのか心配

SCを深く考えると、学校の統合は難しいと感じました。出来上がったコミュニティを再編できるかどうかは相当の努力が必要になってくるものと思いました。

学校を核としたコミュニティの形成について、話がありました。  
当市では、コミュニティセンターが学校と隣接しているので、これとの連携をはかるべき。

学校が地域にあることの大切さを改めて学びました。統廃合はしないことを望みます。  
講師より、税金を上げてのお話がありましたが、税金の使い方も改めるべきと考えます。

開けた学校を目指す際に、学校側が積極的に取り組もうとしないことが多いということについて、学校側に責任を持たせすぎという話がありました。実際のところを先生は把握されているようだったので、今後そういうものを龍ヶ崎市でも目指すのであれば、学校が取り組みやすいように配慮することが必要だと感じました。

山重先生の話しはわかりやすく内容も理解できた。時間はプラス30分として90分位でやった方が先生は全体をまとめられたと思う。先生は消化不良ではなかったかと思う

本腰を入れて取組んでください。

学校の有効活用していく必要がある。統廃合は必要な方法であるが、施設の有効利用は地域との意見交換が必要。

計画から実行に移すことが重要

4小学校の耐震化は早期に行ってほしい

これまでの施設に対する概念を変える必要があるであろう。講演等の中でもあったが人口減少についてこのままでよいのだろうか疑問である。若い世代をどう呼びこみ、地元からの流出をどう防ぐか、財政面でのコストカットと連動させていくという話もしてほしい。  
また、地域の財産である高齢者をどう生かすかについても触れながら考えるべきであろう。

公共施設の再編問題は人口減と費用増という問題の繰返しでネガティブなイメージになりがちであったが、「教育・学校」視点からの講演はとても分かりやすく、興味深く拝聴できた。

各種団体組織の中でSCを意識し活動する必要性を強く感じた。行政（箱物の集約を考えた場合）リードでシステム構築を乞う

何が必要で何が不要なのか、個々の価値観が違う為、事務的に進めることのないようお願いしたい。